

COOP トリプルカード みやぎスマイル基金 助成活動報告書

団体名	学校法人 北杜学園 仙台医療福祉専門学校 社会福祉学科
連絡先	(電話) 022-217-8877 (FAX) 022-217-8878 (e-mail) m_noguchi@hokuto.ac.jp (野口 美雪) (ホームページ) 仙台医療福祉専門学校 (sif.ac.jp) (電話)
代表者名	工藤 広一 (役職) 校長

1. 助成事業報告

事業名	ふれあい ハートToハート プロジェクト
目的	現代の高齢者の生き方、生活は様々である。住む場所も買い物をする場所も楽しみをもたらす場所もそれぞれである。ここ数年のコロナ禍で楽しむ場所や生きがい活動に参加する機会が制約されている場合もある。人によっては孤独感を味わいながら生活している場合もある。特に行動制限される中で異年齢の関わりが少なくなっている。 ここで若者たちとの交流や地域に住む高齢者同志のふれあいを目的としてプロジェクトを立ち上げ、地域とともに生きていく地域共生社会を目指していく。
実施内容	参加対象：仙台市青葉区大町周辺地域在住の高齢者 サービス付高齢者住宅「ベルハート西公園」に場所の提供をいただき、学生達と地域交流を図っていく。 6月～10月までベルハート西公園の入居者様と交流を図り、土台を作っていく。それ以降のところでイベント企画を行い、地域の方々を巻き込み、それぞれの生活の充実感をもたらせられるようにしていく。 12月にクリスマス会を企画実施し、地域の高齢者、ボランティア等を巻き込みながら、運営していく。
開始から終了までの流れ	学生有志のプロジェクトチームを組み、8月からの施設訪問を開始し、イベント企画を同時進行させていく。 6月5日 学生の募集開始 6月22日 顔合わせ、内容説明 7月10日 贈呈式 7月20日 ベルハート西公園と打ち合わせ 8月19日 夏まつり 8月31日 定例会（ハロウィンイベントの企画）

	9月26日 定例会（ポスター作成） 10月6日 定例会（作業） 10月18日 定例会（最終打ち合わせ） 10月20日 ポスター掲示 10月27日 前日準備 10月28日 ハロウィンイベント 「謎解きしなきゃ いたずらするぞ！」 11月7日 定例会（クリスマスイベントの企画） 11月17日 定例会（作業、ポスター作成） 11月29日 ポスター掲示 12月12日 定例会（最終打ち合わせ） 12月15日 前日準備 12月16日 クリスマスイベント 「あわてんぼうサンタのおくりもの」 1月10日 定例会（活動振り返り） 2月8日 活動報告会 準備 2月20日 活動報告会 参加
活動の成果と教訓	（成果） 高齢者が地域の方々と交流することにより、新たな出会いや関係づくりができ、同じ地域で生活する者としての帰属意識が高まっていった。入居型の施設に地域の方々が集まることによって、高齢者と子どもがふれあう多世代交流の場を作ること、新たな関係を築くことができた。ふれあいを通して、地域共生社会の体験をすることができた。 学生にとっては、異年齢交流ができ、高齢者同志や地域との繋がりを橋渡しする役割を持つことができ、会を重ねる度に感じていった。将来、福祉職に就くにあたりはこの活動が力をなった。地域に根ざした活動を行い、地域の社会資源と施設とを結びつけることができた。 （教訓と振り返り） 地域活動を実践するということで、授業で理論を学習してきたが、思うように進まない時があった。10月のハロウィンイベントの際は、実習が終わって一週間後にイベント開催となり、準備期間が足りなかった。また、来場してもらうためにポスターを作成したが、掲示期間が短かったため外部からの来場者が少なかった。ハロウィン時の反省を踏まえ、クリスマス会は、早めの準備を心掛けた結果、ポスター掲示を2週間前に行い、地域の方々に来ていただくことができた。ポスター掲示を通し、広報活動の必要性を感じた。 一つの施設だけでなく、他施設でも活動ができれば良かった。今回の活動を通して児童系施設とつながりを持

	つきっかけとなった。施設同士のつながりの橋渡しの役割をすることができた。地域には、様々な施設や社会資源がある。互いにつながりを持ちたいと考えている施設もあることがわかり、つなぎ役をしていき、地域との交流をより拡大させていく必要がある。今後の活動の課題としていく。 今回の活動で目的を達成できた部分と課題となった部分がある。次年度以降も引き続き、活動をしていき、地域共生社会の体験をしていく。
今後の展望など	高齢者施設、児童施設、商店街など、地域活動を行い、活動の基盤ができた。誰が主役(参加者)、支え役(支援者)というのではなく、地域に属している住民が参加し、活動したことが誰かの役に立ち、時には助けてもらおうという関係性をつくっていくことが大切である。役割を持ち、高齢者でも子どもでも誰でも何かができること、活躍できる場があることを実感していくようにする。人と人のつながりを感じ、帰属意識を高めていく。 今後は、学生が地域の中で声を掛け、リーダーシップを取っていくが、高齢者や子どもたちが主体的に活動できるようにサポート体制をつくっていく。

2. 助成金使途報告書

(1) 収入の部(助成の対象となった事業の分のみ)

確保した資金内容	金額(円)	備考
みやぎスマイル基金	300,000 円	
合計	300,000 円	

(2) 支出の部（助成の対象となった事業の分のみ）

費目	内容	予算額	実支出額	助成金からの支出額	領収書 No.
材料費	お茶菓、飲食等	¥100,000	¥143,068	¥143,068	N o . 1～26
物品購入費	景品等	¥100,000	¥93,111	¥93,111	N o . 27～65
広報活動費		¥30,000	¥1,024	¥1,024	N o . 66
謝礼	講師料等	¥70,000	¥58,160	¥58,160	N o . 67～73
その他	交通費	¥0	¥1,680	¥1,680	N o . 74～81
合計		¥300,000	¥297,043	¥297,043	

*用紙が足りない場合は他の用紙などで補ってください。

*収入の合計と支出の合計が一致していることをご確認ください。

3. 送付必要書類

(1) みやぎスマイル基金 助成活動報告書

(2) 領収書のコピー（助成金から支出した分のみ）番号を振ってください

(3) 成果物（活動をまとめた冊子、パンフレットおよび写真※など）

（※写真はHPに掲載可能なものを送付ください。）

ハロウィン イベント 謎解きしなきゃ いたずらしちゃうぞ！



謎解きスタンプラリー

10月28日(土)13:00~15:00

場所:ベルハート西公園



ベルハートに散りばめられた謎を解け！！
全部解いた人には**お楽しみのプレゼントあり！！**
近所の友だちを誘って参加してね！！(入場無料)
たくさんの参加待ってます！！

主催 仙台医療福祉専門学校
協賛 ベルハート西公園



TEL 022-266-8095(ベルハート西公園)

* 「この企画はみやぎ生協COOPトリプルカードみやぎスマイル基金」を活用しています。



クリスマス イベント

あわてんぼうサンタのおくりもの



12月16日(土) 13:00~15:00

場所:ベルハート西公園

かわいい**サンタたち**がやってくる!?

クリスマスの**リースづくり**  やレクリエーション

楽しい**ビンゴ大会**あり! (入場無料)

(プレゼント  あり)

お友達といっしょに遊びにきてね!



主催 仙台医療福祉専門学校

協賛 ベルハート西公園

仙台市 立町マイスクール児童館



【お問い合わせ先】 TEL 022-266-8095(ベルハート西公園)



* 「この企画はみやぎ生協COOPトリプルカードみやぎスマイル基金」を活用しています。

